



# THE TONGUE

by Virginia Brandt Berg

## 口から出る言葉

ヴァージニア・ブランド・バーグ

### 夜半の祈り

C・モード・バタズビー

今日、誰かの心を傷つけてしまったなら  
誰かをつまずかせてしまったなら  
勝手気ままに歩んでいたなら、  
主よ、ゆるして下さい。

独りよがりの言葉、無益な言葉を語ったのなら、  
困っている人や苦しんでいる人に背を向けたのなら、  
また、ストレスゆえに、誰かの気を害してしまったのなら  
主よ、ゆるして下さい。

あなたに告白した罪をゆるして下さい。  
私には見えない隠れた罪もゆるして下さい。  
私が気づかないままにしまったことを、  
父よ、どうか教えて下さい。  
私が生きるのを助けて下さい。

この詩「夜半の祈り」には、まさに私たちが毎日祈るべきことが書き表わされていますが、どうして人は、思慮に欠けた不親切な言葉をつい口にしてしまうのでしょうか。解決策はあるのでしょうか？ あります！

善にも悪にもなる「言葉の力」について、聖書は多くを語っています。「わたしたちは皆、多くのあやまちを犯すものである。もし、言葉の上であやまちのない人があれば、そういう人は、全身をも制御することのできる完全な人である。馬を御するために、その口にくつわをはめるなら、その全身を引きまわすことができる。また船を見るがよい。船体が非常に大きく、また激しい風に吹きまわられても、ごく小さなかじ一つで、操縦者の思いのままに運転される。それと同じく、舌は小さな器官ではあるが、よく大言壮語する。見よ、ごく小さな火でも、非常に大きな森を燃やすではないか。舌は火である。不義の世界である。舌は、わたしたちの器官の一つとしてそなえられたものであるが、全身を汚し、生存の車輪を燃やし、自らは地獄の火で焼かれる。」（ヤコブ3:2-6）

さらに、こうも書かれています。「死と生とは舌に支配される、これを愛する者はその実を食べる。」(箴言 18:21) 「つるぎをもって刺すように、みだりに言葉を出す者がある、しかし知恵ある人の舌は人をいやす。」(箴言12:18)「優しい舌は命の木である、乱暴な言葉は魂を傷つける。」(箴言15:4) ですから、もしあなたが長生きし、人の役に立つ健康な人生を望んでいるなら、「あなたの舌をおさえて悪を言わせず、あなたのくちびるをおさえて偽りを言わすな。」(詩篇34:13)ということです。あなた自身のためにも、他の人たちのためにも、言葉に気をつけましょう！

私たちはどれほど冷たい言葉で人を傷つけてしまうことでしょうか。故意にではなくても、冷たい言葉であることに変わりありません。体にある傷跡は痛むことはなく、ただ何年か前に起こったことを思い起こさせるだけです。でも、辛辣な、怒りに満ちた言葉による心の傷はそうはいきません。いつまでも痛みを伴うことがあるのです。

以下は、そうした思いを綴った詩です。

私の語る、優しくもなく真実でもない言葉が  
愛する人の顔に悲しみの影を落とすと知っていたら  
そんな言葉を口にするのはしないだろう。  
あなただって、そんなことはしないだろう。

とげのある言葉は、いつまでも爪あとを残し、  
愛する人の心に深く悲しい傷を残すと知っていたら  
そんな言葉を口にするのはしないだろう。  
あなただって、そんなことはしないだろう。

—ジョージ・マサス・アダムズ

「棒や石で骨が折れることはあっても、言葉で傷つくことはない」と言う人もいますが、それは真実とはかけ離れています。棒や石は表面的に傷つけますが、言葉はもっと深い傷を負わせ、いやされるまでにもっと時間がかかるものです。心の傷は、深く隠されており、本人以外は誰も知らないことがしばしばです。でも、天の父はそれを見えています。それについて知っておられ、理解してくれています。しかし、自分がそのような心の傷を負わせる張本人になるとは、恥すべきことです。

思いやりに欠けた言葉が、どうして口をついて出てしまうのでしょうか。いいえ、そうではありません。解決策は、私たちの心の中の変化から始まります。「おおよそ、心からあふれることを、口が語る」(マタイ12:34)からです。手に負えない口を抑える方法はひとつだけです。つまり、口を支配する心、そして自分の霊を変えることです。まず、聖霊で満たされるよう祈ることです。神の霊の内に生きるならば、語るすべての言葉が優しく、真実なものとなるでしょう。神は愛だからです。(第一ヨハネ4:8)

ですから、神に心を開き、神の霊によって満たしてもらおうよう、お願いして下さい。神の言葉を読む習慣がつくにしたがって、あなたは神と深く、実り豊かな関係を築いていくことになり、その関係が、あなたの言動に反映されることでしょうか。神の言葉が心の内に留まっているなら、人の噂をしたり、不親切で辛辣な言葉を言うことはありません。私たちは自分で口をコントロールすることはできません。「舌を制しうる人は、ひとりもいない」(ヤコブ3:8)からです。でも、神にはできます。神には何でもできない事はないのです。(マタイ19:26)

神があなたを変えて下さると信頼しましょう！神の約束は決して敗れることはありません。もし求めるなら、神はあなたの心を神の霊で満たし、あなたを通して優しさが流れ出るようにして下さいます。神があなたの口と人生を所有するようになるからです。そうすると、あなたは周りの人たちにとって祝福となれます。神があなたを祝福し、そのように助けて下さいますように。神は今も王座に座っておられ、祈りは物事を変えます。だから、神に祈るなら、神はあなたを勝利へと導いて下さるでしょう。